

令和5年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和5年5月26日（金）18時30分～20時30分		
開催場所	久佐まちづくりセンター	参加人数	7
出席議員	村木勝也、佐々木豊治、牛尾昭	議長	-
テーマ別に 出た意見	<p>【総務文教】子どもたちと地域の関わりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権条例を進めてほしい。 ・学校統合で子どもの顔が見えなくなり、関われなくなった。 ・まちづくりセンターを子どもが集う場所にしたい。 <p>【回答が必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久佐小学校のグラウンドを整備してほしい。一年中使えるグラウンドにしたい。グラウンドゴルフを子どもを巻き込んで行いたい。地域の運動会も行っている。 ・まちづくりセンターを夏休みの子どもの居場所にしたい。必要な道具を整備してほしい。（卓球台・カローリング・フロアで遊べるもの） 		
	<p>【福祉環境】健康について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりとは「運動」すること「食べること」そして「話すこと」である。 <p>【回答が必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協のコーディネーターがおられなくなって活動が停滞している。なぜ、このようなことになったのか。さっきも言ったように「健康づくりとは・・・」ここをコーディネーターさんはちゃんと考えていた。 ・特に中山間地にはコーディネーターが必要であり、サロンは、入口である。福祉・介護予防・医療費削減・コミュニケーション(社会参加)等少ない費用で大きな効果が得られる。お金がないから辞めますではない。 		

	<p>【産業建設】 農業・林業・漁業の問題点と希望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農協の支所や金融の撤退はかなり厳しく、生活に影響が。 ・米価においてコストが価格に反映されない。 ・年々耕作者が減ってきている。とても不安だ。 ・ドローンを使った作業は、かなり時短なり、労力軽減になっている。 ・農業普及員を最近は見ない。 ・食改では菊芋を一つの事業として取り組んでいる。 <p>【回答が必要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間特別委員会の提言をどのように施策に反映されたか検証しているのか。 ・農業支援センターが指標を示してほしい。
自由意見	<p>【回答したもの】 ※回答概要も記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の異次元の子育て支援を浜田市では、どのように取り組んでいるのか。(施策を説明、不妊治療はトップ、伴走型子育て支援等) ・適齢の方が浜田に住んでいないことをどう考えるのか。(若者ファンドを説明) ・飲酒同乗の件について、議会としてチェック機能が働いていないのではないか。(議会の見解を説明)
	<p>【持ち帰るもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国で大きな地震が起きている。浜田地震から 150 年がたち、可能性が高くなってきているのではないか。(100 年周期) 浜田市は大きな地震への対応を考えているのか。また、その際食料自給率も低いため心配。(総務、産業) ・空き家対策を進めてほしい。高知県梶原町の取組事例。(総務) ・久佐の佐々岡邸を保護してほしい。門も石垣も他にはない。残してもらいたい。また、久佐の地芝居「松竹座」も支援し守ってほしい。(総務) ・敬老乗車券の上限額を引き上げてほしい。(総務) ・敬老乗車券の名前を一考してほしい。(総務) ・若者に生活支援費を出したらどうだろうか。(総務)